

FOSECOの新たなSCKフィーダーシステム



プレスリリース
2018年6月、ボルケン

今までの経験からFOSECOは新しいSCKフィーダーシステムを立ち上げました。SCKは、Sleeve Construction Kit(スリーブ組み立てキット)の略であり、モジュール設計に基づく新しい開発になります。部品を選択し組み合わせることにより、多種多様な押湯の形とサイズを作成することが可能です。SCKシステムには、モジュラス5.5cmから6.9cmまでの組み合わせがあります。

SCKシステムの様々な追加構造は、3つの基本的なパーツで構成されています。これらは、接着剤を使用せずプラグインシステムを使用することで組み合わせ、鋳型に直接セットすることが出来ます。ベース部分は断熱性の高いKALMINをベースに作られており、設置面積を最小限にすることができ後処理の簡潔化に繋がります。統一されたブレーカエッジにより、押湯と製品の分離を容易にします。トップの部分と蓋は、高発熱FEEDEX HDの素材を使用しています。システムを拡張するために様々な部品が使用されています。これらは、組み合わせることが可能であるため、計算されたモジュラスと必要なボリュームを調整することが出来ます。

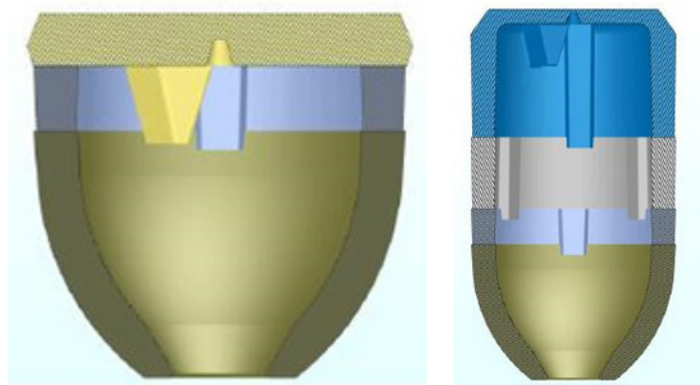
SCK補湯システムは、鋳鉄、鋳鋼鋳物工場で使用するために設計されています。そのため、耐火度の高い材質を使用しています。フィーダーネックの直径は、鋳鋼のアプリケーションに適応しています。新しいシステムは、幾度もの試験を行い、また凝固シミュレーションも用いて検証しています。

新しいSCKシステムは、トップ押湯として直接鋳物に補湯するか、サイド押湯として適用することが可能です。

詳細については、現地のプロダクトマネージャーにお問い合わせください。

新たなSCKシステムは多くの利点がある

- ・ 組み合わせは必要なモジュラスとボリュームに合わせて調整できる
- ・ 多くの形状をカバーできるため在庫削減が出来る
- ・ 効かせたい場所での押湯の安全マージンや押湯体積を増やすことが出来る
- ・ 接地面積を最小限にでき、差し込みを少なくできる
- ・ 仕上げコストの最小化
- ・ 固定具を用いることにより簡単に組み立てることが出来る
- ・ 作業しやすい低重量設計
- ・ フィーダーネック周囲の砂詰まりがよい
- ・ 押湯性能を安定させるウィリアムコア
- ・ 安定した補湯量
- ・ 拡張可能なシステム



3パーツのSCKフィーダーシステム 4パーツのSCKフィーダーシステム

連絡先
クリストフボックス、
国際マーケティングマネージャー、フィーダーシステム、
Christof.Volks@foseco.com